

説明資料

2024年3月期 第2四半期決算

2023年10月31日

目次

目次

- 決算のポイント
 - 01 決算のポイント04
- 2024年3月期 第2四半期（実績）
 - 02 決算ハイライト06
 - 03 売上・営業利益実績（セクター別）07
- 2024年3月期 通期（予想）
 - 04 通期予想ハイライト09
 - 05 売上・営業利益予想（セクター別）10
- 中期経営計画2024の進捗
 - 06 基本戦略①～⑤12
- 財務ハイライト
 - 07 連結BS/CFと特別損益の内訳18
 - 08 株主還元と格付19
- ◆ 参考資料
 - 01 連結業績の概要（セクター別）21
 - 02 製品別受注高・売上高（国内グループ）22
 - 03 製品別売上高（欧米）23
 - 04 外部環境24
 - 05 主要経営指標25
 - 06 SVAとROICツリー26
 - 07 設備投資額と減価償却費27
 - 08 トピックス28
 - 09 外部評価29

三和グループの使命・経営理念



三和グループのPDCA



PDCAにおいては、計画から実行、その後の課題評価、次につなげる改善、対策を行うことが重要です。三和グループ全従業員は、すべての業務において、現状に満足せず問題意識を持って取り組み、努力を積み重ねるというモットーを持っています。従って三和グループでは、PDCAを行動規範の一つとして位置づけています。



「予想」に関する注意

当資料に記載されている内容は、様々な前提に基づいたものであり、記載された業績予想、各施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

決算のポイント

2024年3月期 第2四半期（実績）

2024年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

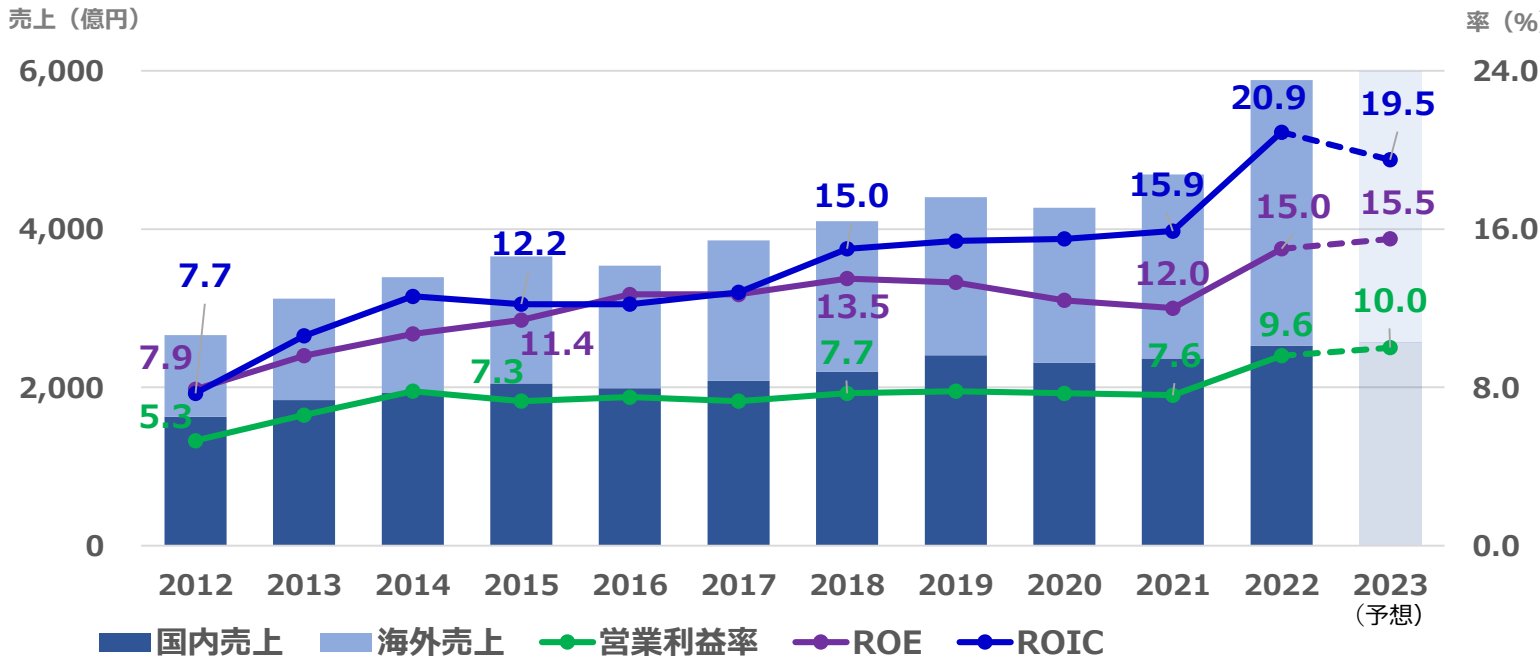
財務ハイライト

01 決算のポイント

決算のポイント

- ・上期実績は、米州・国内事業が好調を維持し、売上・利益とも過去最高となった
- ・通期予想は、減収減益から増収増益へ上方修正
売上6,000億円、営業利益600億円となり、
営業利益率は、初めて10.0%に達する見込み
- ・株主還元拡充のため、50億円の自社株取得を発表

	23年上期 実績	23年上期 期初予想	23年通期 修正予想	23年通期 期初予想	中計2024 目標
売上高	2,857	2,740	6,000	5,800	5,800
営業利益	277.3	185.0	600.0	475.0	450.0
営業利益率	9.7%	6.8%	10.0%	8.2%	7.8%
SVA (注1)	-	-	280	200	190
ROIC (注2)	-	-	19.5%	16.5%	17.5%
ROE (注3)	-	-	15.5%	13.0%	13.5%



率 (%) (注1) 加重平均資本コスト(WACC)は6%、税率33%で計算
 (注2) ROIC = 税引後営業利益 (NOPAT) / 投下資本 × 100
 ※ ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定
 (注3) 株主資本コストは8%を目処

為替レート	2023上期	2023通期 修正予想
1ドル	136.54	140.00
1ユーロ	147.93	152.00

決算のポイント

2024年3月期 第2四半期（実績）

2024年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

02 決算ハイライト

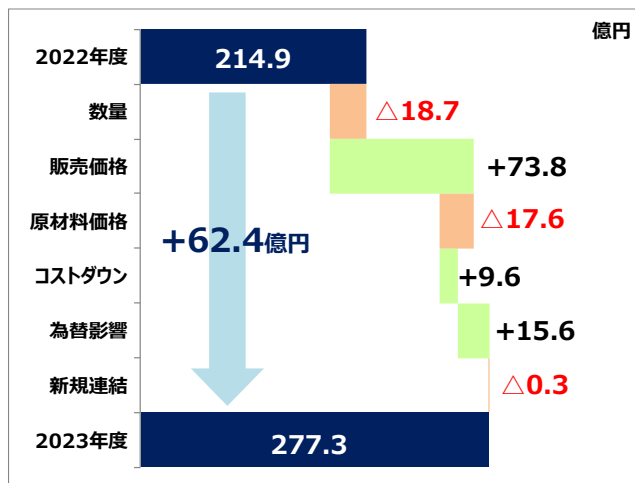
	22年度 上期実績	23年度 上期実績	23年度上期 期初予想	予想比 (額)	前年比 (額)	前年比 (率)
売上高	2,682	2,857 [2,716]	2,740	+117	+175 [+34]	+6.5 [+1.3]
営業利益	214.9	277.3 [261.7]	185.0	+92.3	+62.4 [+46.8]	+29.0 [+21.8]
経常利益	198.5	271.6 [256.8]	185.0	+86.6	+73.1 [+58.3]	+36.8 [+29.4]
親会社株主に帰属 する当期純利益	134.9	221.1 [207.2]	125.0	+96.1	+86.2 [+72.3]	+63.9 [+53.7]

(億円、%)

為替レート	2022上期	2023上期
1ドル	124.52	136.54
1ユーロ	135.16	147.93

【 】内は、22年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したものを。

営業利益増減分析(連結)



要 約	売上、利益ともに予想・前年を上回り、上期の過去最高を更新
売上高	・連結では予想、前年を上回った。為替影響は+141億円。 欧米は円ベースでは増収だが、現地通貨ベースでは減収。 日本は数量増と売価転嫁により、アジアは新規連結効果により増収を確保。
営業利益	・連結では予想、前年を上回った。為替影響は+15.6億円。 各セクターともに売価転嫁が浸透し、加えて日本は数量増の寄与とコストダウンもあり大幅増益となった。
経常利益	・営業増益もあり、予想、前年ともに大きく上回った。
親会社株主に帰属 する当期純利益	・特別利益（44億円）の計上があり、予想、前年ともに大きく上回った。

03 売上・営業利益実績 (セクター別)

	【売上高】			【営業利益】			(億円、百万\$, 百万€, %)
	22年度 上期	23年度 上期	前年比 (率)	22年度 上期	23年度 上期	前年比 (率)	コメント
日本	1,124	1,214	+8.0	84.9 7.6	104.9 8.6	+23.5	好調な工場建設や大型再開発案件を中心に需要は堅調。メンテ・サービスも順調に推移し増収。営業利益は数量増と売価転嫁により大幅増益。
米州 (ODC)	805 1,003	762 1,040	△5.4 +3.8	94.1 117.2 11.7	120.7 164.8 15.8	+28.2 +40.6	住宅を中心に市場環境は厳しく、現地通貨ベースで減収。営業利益は売価浸透と生産性改善により大幅増益。
欧州 (NF)	382 516	368 544	△3.6 +5.5	15.4 20.8 4.0	8.5 12.5 2.3	△44.9 △39.7	当初想定以上に市場環境が厳しく数量減となり、現地通貨ベースでは減収。営業利益は、売価転嫁やコスト削減に取り組むが補いきれず大幅減益。
アジア	40	59	+44.9	1.1 2.6	0.5 0.8	△56.0	新規連結効果で増収となるが、コスト先行などにより減益。
連結	2,682	2,857	+6.5	214.9 8.0	277.3 9.7	+29.0	

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません
 ※欧米欄の上段は外貨建て金額を示す
 ※営業利益欄の下段は営業利益率を示す

為替レート	2022上期	2023上期
1ドル	124.52	136.54
1ユーロ	135.16	147.93

決算のポイント

2024年3月期 第2四半期（実績）

2024年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

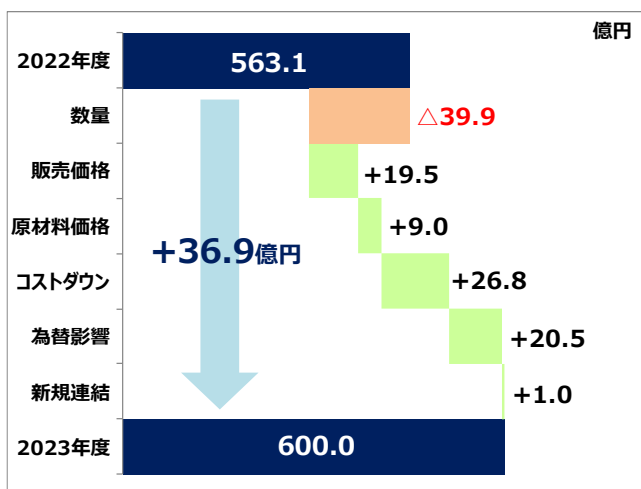
04 通期予想ハイライト

《通期連結予想》	22年通期実績	23年通期修正予想	上期実績	下期予想	前年比(額)	前年比(率)	(億円、%)
売上高	5,882	6,000 [5,775]	2,857	3,143	+118 [△107]	+2.0 [△1.8]	
営業利益	563.1	600.0 [579.5]	277.3	322.7	+36.9 [+16.4]	+6.6 [+2.9]	
経常利益	527.8	590.0 [570.8]	271.6	318.4	+62.2 [+43.0]	+11.8 [+8.2]	
親会社株主に帰属する当期純利益	330.8	400.0 [386.1]	221.1	178.9	+69.2 [+55.3]	+20.9 [+16.7]	

為替レート	2022	2023予想
1ドル	132.08	140.00
1ユーロ	138.52	152.00

【 】内は、22年度為替レート適用の数値。前年との実質対比のために表記したもの。

営業利益増減分析【連結】



要約	売上、各利益とも過去最高を3年連続更新する見込み
売上高	・連結では+2.0%の増収予想。為替影響は+225億円。欧米は円ベースでは増収だが、現地通貨ベースでは減収。日本は数量増と売価転嫁により、アジアは新規連結効果により増収を見込む。
営業利益	・連結では+6.6%の増益予想。為替影響は+20.5億円。欧米での数量減の影響を、米州での売価浸透、日本や欧州での売価転嫁、コストダウンなどで補い増益を見込む。
経常利益	・営業増益効果および営業外損益改善を見込み、大幅増益予想。
親会社株主に帰属する当期純利益	・大幅増益予想。一株当たり利益予想180円。

05 売上・営業利益予想（セクター別）

	【売上高】			【営業利益】			コメント
	22年度 実績	23年度 修正予想	前年比 (率)	22年度 実績	23年度 修正予想	前年比 (率)	
日本	2,529	2,610	+3.2	247.1 9.8	277.0 10.6	+12.1	工場向けやオフィス向け等が好調に推移し、各種施策によりシェア維持・拡大に努め増収を見込む。営業利益は、売価転嫁とコスト削減に取り組み、大幅増益を見込む。
米州 (ODC)	1,659 2,192	1,561 2,185	△5.9 △0.3	219.9 290.5 13.3	214.3 300.0 13.7	△2.6 +3.3	市場は底打ちから回復局面となり、販売施策により下期の数量は回復となるものの減収の見込み。営業利益は売価が浸透し、前年並みを確保する予想。
欧州 (NF)	761 1,055	726 1,104	△4.6 +4.6	30.8 42.7 4.0	25.0 38.0 3.4	△18.9 △11.0	引き続きドイツ、イギリスなどの市場悪化影響により、現地通貨ベースで減収となる見込み。営業利益は、売価転嫁やコスト削減に努めるが、数量減が大きく大幅減益予想。
アジア	110	144	+30.8	2.6 2.3	5.0 3.5	+93.5	新規連結効果により増収増益予想。
連結	5,882	6,000	+2.0	563.1 9.6	600.0 10.0	+6.6	

※各セクターには、相殺項目があるため、合計しても連結の数値とは一致しません

※欧米欄の上段は外貨建て金額を示す

※営業利益欄の下段は営業利益率を示す

為替レート	2022	2023予想
1ドル	132.08	140.00
1ユーロ	138.52	152.00

決算のポイント

2024年3月期 第2四半期（実績）

2024年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

06 基本戦略① 日・米・欧のコア事業の強化、領域拡大

顧客ニーズに的確かつ迅速に対応し、サービス事業を含めたコア事業の拡大、事業強化を図る



1 シャッター事業・ドア事業のシェア拡大

- ・ 日:基幹商品：工場、事務所向けなどが堅調。売価転嫁で収益確保。
戦略商品：間仕切事業が回復。グループ連携によりシェア拡大。
- ・ 米:産業用の販売強化。納期改善、新商品投入によるシェア拡大。
- ・ 欧:ドイツ、イギリスや北欧は市場環境が厳しいが、南欧などにおいて産業用を中心にシェア拡大を図る。



2 サービス事業の拡大

- ・ 日:一般修理、定期メンテ、法定検査ともに堅調に推移
- ・ 米:歩行者アクセス（自動ドア）のサービス事業強化を推進
- ・ 欧:市場環境が厳しいなか、サービス事業の強化に努め堅調に推移

	2022年（実績）	2023年（予想）	中計2024年（目標）
連結サービス売上高	742億円	806億円	760億円

3 M & Aを活用した事業強化と領域拡大

- ・ 米州でのドック製品投入による事業領域の拡大
- ・ Door Control社のグループ入りによるサービス事業強化
- ・ 成長戦略に見合ったM&Aを継続的に検討



基本戦略②アジア事業の成長力強化

生産・販売体制を再構築しシェア獲得、日米欧に次ぐ第4の柱への基盤構築

(億円)	22年上期 実績	23年上期 実績	22年通期 実績	23年通期 修正予想	中計24年 目標
売上高	40	59	110	144	160
営業利益	1.1	0.5	2.6	5.0	8.0



1 設備増強による生産能力の大幅アップ

- ・ 三和NF常熟の生産性向上によるヒンジドア事業の拡大
- ・ 主要工場の生産設備刷新による生産性向上（ベトナム、インドネシア）



2 販売体制の見直しと多品種化への対応

- ・ 香港AUB社を新規連結し、シナジーによる販売力強化を推進
- ・ アジア各国での防火、遮熱市場の攻略による売上拡大
- ・ 宝産三和の産業用向けが堅調に推移し売上拡大



3 事業体制の基盤強化

- ・ 三和上海による事業管理強化（管理機能に加え、調達機能も集約）
- ・ 各地域に最適なERPシステムを導入

基本戦略③ 防災・環境対応製品の拡充と製品・サービスのスマート化推進

気候変動やデジタル化などで変化する社会のニーズに応える防災・環境対応製品の品揃え強化と製品・サービスのスマート化を推進する。

1 防災・環境対応商品の拡充

(億円)	2022年 (実績)	2023年 (修正予想)	中計2024年 (目標)
防災商品	691 (11.8)	745 (12.4)	810 (14.0)
気候変動(適応)対応商品	205 (3.5)	195 (3.3)	180 (3.2)
気候変動(緩和)対応商品	1,066 (18.1)	1,060 (17.6)	960 (16.6)
防災・環境対応商品の 売上高	1,962 (33.4)	2,000 (33.3)	1,950 (33.7)

()は連結売上高構成比

2 製品・サービスのスマート化を推進

- ・各エリアでスマートフォンと連携したシステムを追加投入
日本：Homelink、HEMS対応など対応を拡大
米州：AIスピーカーなど接続アプリを拡大
欧州：スマートホームへの対応を拡大

防災



鋼製軽量ドア
「窓付特定防火設備タイプ」
(三和シャッター)

気候変動
(適応)

防水シャッター (防火防煙仕様)
(三和シャッター)

気候変動
(緩和)

Re-carbo^{リカーボ}

三和シャッターでは、CO2削減、省エネルギーに寄与する商品・サービスを「リカーボシリーズ」としてラインアップしている。

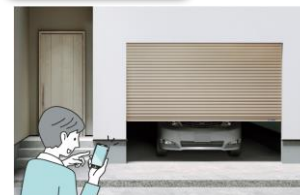


Re-carboシリーズ
高断熱オーバースライダー
(三和シャッター)



Re-carboシリーズ
断熱クイックセーバーTR
(三和シャッター)

IoT



スマートフォン操作システム
RemoSma(三和シャッター)



スマートフォン操作システム
Aladdin Connect(ODC)



ガラージェドア用操作システム
Homematic IP Smart
Home System(NF)

06 基本戦略④ デジタル化とものづくり革新

業務プロセスのデジタル化推進、生産能力拡大と省力化投資の推進

1 デジタル化の推進

- ・日本：製造、物流、施工などシステム連携による生産性の改善
：間仕切商品発注システムの導入
- ・米州：ERP導入済の拠点での効率改善
：主カドア工場（Mt.Hope）で機能別にERP順次導入中
- ・欧州：販社へのERP導入など各プロセスのデジタル化（NovoSite：施工管理アプリなど）を推進
- ・アジア：ERPによる業務プロセス改善の推進（香港、華東、ベトナム）

2 ものづくり革新

- ・日本：SD供給体制強化のための設備投資と人員スキルアップ
- ・米州：ガレージドア、商業用ドアの生産ライン自動化推進
：製品ラインアップの最適化
- ・欧州：イギリスドア工場の拡張
- ・アジア：三和NF常熟の本格稼働、設備刷新による生産能力拡大（アセアン）

設備投資額の推移

(億円)	22年	23年 上期	23年 予想	中計 3カ年 合計
IT投資	18	14	28	120
設備投資	82	56	123	340
投資額	100	70	151	460

基本戦略⑤ サステナビリティ経営の推進

2022年5月に設定したESGマテリアリティのKPI達成に向け施策を推進し、
“サステナブルで住み続けられるまちの実現”への貢献を目指す。

ものづくり



2023年

- Re-carbo (リカーボ) シリーズ「高断熱OSD」「断熱クイックセーバーTR」を発売



高断熱オーバースライダー▲

断熱クイックセーバーTR▲

2024年度KPI

- 気候変動 (緩和・適応) 貢献商品 **1,140億円** (連結)
- 防災商品 **810億円** (連結)

環境



2023年

- 環境データ開示範囲の拡大 (連結)
- Scope3 CO2排出量カテゴリー1,3,4算出 (三和シャッター工業)

- NF(イギリス・イタリア・スペイン)、上海宝産三和(中国)工場、三和シャッター九州工場に、太陽光発電設備を導入



NFのSchievano工場(イタリア)▲

2024年度KPI

- Scope1+2 CO2排出量**10%**削減 (三和シャッター工業)

2024年(目標)

- Scope3 CO2排出量算出範囲拡大

2030年度KPI

- Scope1+2 CO2排出量**30%**削減 (三和シャッター工業)
- 水使用量・廃棄物排出原単位**10%**削減 (三和シャッター工業)

2050年

- 事業活動に伴うCO2排出量実質ゼロを目指す

人



2023年

- 三和グループ人権方針の制定

- 次世代リーダー育成研修、女性社員向けキャリアアップ研修の実施



女性社員向けキャリアアップ研修▲

2024年度KPI

- 人権デュー・デリジェンスの実施

2030年度KPI

- 女性管理職比率 **15%** (連結)
- 女性従業員比率 **20%** (連結)

ガバナンス



2023年

- 取締役の株式保有ガイドライン制定

2024年度KPI

- ボードダイバーシティへの対応

決算のポイント

2024年3月期 第2四半期（実績）

2024年3月期 通期（予想）

中期経営計画2024の進捗

財務ハイライト

07 連結BS／CFと特別損益の内訳

(億円、%)

連結BS	22上	比率	23上	比率	増減額
流動資産	2,671	63.1	3,108	65.0	437
現金・現金同等物	571	13.5	853	17.8	282
売掛金、在庫	2,049	48.4	2,316	48.4	267
固定資産	1,564	36.9	1,673	35.0	109
投資有価証券	227	5.4	274	5.7	47
総資産	4,235	100.0	4,781	100.0	546
有利子負債	481	11.4	482	10.1	1
その他負債	1,433	33.8	1,556	32.6	123
純資産	2,320	54.8	2,742	57.3	422

(億円)

特別損益の内訳	22年度		23年度	
	上期	通期	上期	通期 予想
特別利益	0.2	1.9	44.0	45.0
特別損失	△0.3	△39.0	△2.1	△53.5
固定資産処分損、売却	△0.1	△0.8	△0.1	△1.0
事業再構築費用	△0.2	△3.7	△0.2	△1.0
固定資産減損損失	-	△34.5	-	△32.0
その他	△0.0	△0.0	△1.8	△19.5
特別損益（ネット）	△0.1	△37.1	41.9	△8.5

(億円)

連結CF	22上	23上	増減額
税金等調整前当期純利益	198	313	115
減価償却費／のれん償却費	70	77	7
法人税等支払額	△78	△97	△19
運転資本	△164	11	175
その他	9	6	△3
営業活動CF	34	311	277
投資活動CF	△46	△93	△47
FCF（営業＋投資）	△12	217	229
財務活動CF	△48	△101	53
現金及び現金同等物期末残高	571	853	282

08 株主還元と格付

株主還元

■ 中計期間の還元総額について

- ・中計期間の配当および自社株取得合計で**540億円**を目安とする。

1. 配当

- ・方針：配当性向：EPS（1株利益）の**40%**を目安として安定的な配当を目指す。
- ・配当見通し：**中間配当29円**は据え置き、**期末配当**については、2023年度決算確定時に判断する。

2. 自社株取得

- ・方針：成長のための必要な戦略投資を行い、また手元資金を考慮しつつ自社株取得を検討
- ・実施：50億円を上限とする自社株取得を決定

格付

■ 格付機関による発行体格付

- | | | | |
|------------------|----|------------------|-------------|
| ・JCR（日本格付研究所） | 格付 | A ⁺ | 格付の方向性（安定的） |
| ・R&I（格付投資情報センター） | 格付 | A⇒A ⁺ | 格付の方向性（安定的） |

今期格上げ

參考資料

01 連結業績の概要 (セクター別)

(百万円、%)

	2022年度								2023年度											
	上期		下期		通期		期初予想	上期		下期		期初予想	通期							
	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率		利益率	増減率	利益率	増減率		利益率	増減率						
売上高	268,179		(23.9)	319,979		(26.7)	588,159		(25.4)	274,000	285,657		(6.5)	314,342		(Δ1.8)	580,000	600,000		(2.0)
[前年為替適用]											[271,588]		[1.3]	[305,895]		(Δ4.4)	[577,483]		[Δ1.8]	
日本	112,371		(5.2)	140,506		(8.5)	252,877		(7.0)	120,430	121,387		(8.0)	139,632		(Δ0.6)	259,727	261,020		(3.2)
米州(ODC)	100,265		(55.2)	118,911		(59.5)	219,177		(57.5)	95,616	104,031		(3.8)	114,508		(Δ3.7)	201,344	218,540		(Δ0.3)
欧州(NF)	51,590		(23.4)	53,867		(22.4)	105,457		(22.9)	52,164	54,445		(5.5)	55,906		(3.8)	106,950	110,352		(4.6)
アジア	4,040		(22.9)	6,968		(58.8)	11,009		(43.4)	6,361	5,853		(44.9)	8,546		(22.6)	15,272	14,400		(30.8)
営業利益	21,494	8.0	(49.7)	34,812	10.9	(64.7)	56,307	9.6	(58.7)	18,500	27,733	9.7	(29.0)	32,266	10.3	(Δ7.3)	47,500	60,000	10.0	(6.6)
[前年為替適用]											[26,171]		[21.8]	[31,780]		(Δ8.7)	[57,951]		[2.9]	
日本	8,493	7.6	(Δ9.9)	16,214	11.5	(7.8)	24,707	9.8	(1.0)	8,614	10,487	8.6	(23.5)	17,212	12.3	(6.2)	25,800	27,700	10.6	(12.1)
米州(ODC)	11,719	11.7	(265.0)	17,330	14.6	(235.4)	29,049	13.3	(246.7)	9,152	16,476	15.8	(40.6)	13,523	11.8	(Δ22.0)	17,920	30,000	13.7	(3.3)
欧州(NF)	2,079	4.0	(Δ9.1)	2,189	4.1	(32.9)	4,268	4.0	(8.5)	1,794	1,253	2.3	(Δ39.7)	2,546	4.6	(16.3)	4,830	3,800	3.4	(Δ11.0)
アジア	107	2.6	(41.0)	150	2.2	(245.4)	258	2.3	(115.6)	33	47	0.8	(Δ56.0)	452	5.3	(199.9)	500	500	3.5	(93.5)
経常利益	19,852	7.4	(42.5)	32,928	10.3	(63.1)	52,780	9.0	(54.7)	18,500	27,163	9.5	(36.8)	31,836	10.1	(Δ3.3)	46,500	59,000	9.8	(11.8)
[前年為替適用]											[25,679]		[29.4]	[31,404]		(Δ4.6)	[57,083]		[8.2]	
日本	8,675	7.7	(Δ9.5)	16,332	11.6	(7.4)	25,008	9.9	(0.9)	8,956	10,686	8.8	(23.2)	17,462	12.5	(6.9)	26,376	28,149	10.8	(12.6)
米州(ODC)	10,116	10.1	(258.8)	16,324	13.7	(296.3)	26,441	12.1	(281.1)	8,627	15,717	15.1	(55.4)	13,128	11.5	(Δ19.6)	16,870	28,846	13.2	(9.1)
欧州(NF)	1,886	3.7	(Δ16.8)	1,755	3.3	(7.7)	3,641	3.5	(Δ6.6)	1,559	1,127	2.1	(Δ40.2)	1,938	3.5	(10.5)	4,305	3,065	2.8	(Δ15.8)
アジア	93	2.3	(54.5)	217	3.0	(307.8)	311	2.8	(172.9)	2	62	1.1	(Δ33.2)	376	4.3	(73.1)	438	439	3.0	(41.1)
持分法適用会社投資損益	Δ264		(-)	Δ365		(-)	Δ629		(-)	33	Δ107		(+)	42		(+)	41	Δ64		(+)
親会社株主に帰属する当期純利益	13,487	5.0	(47.6)	19,596	6.1	(42.9)	33,084	5.6	(44.8)	12,500	22,109	7.7	(63.9)	17,890	5.7	(Δ8.7)	31,800	40,000	6.7	(20.9)
[前年為替適用]											[20,724]		[53.7]	[17,890]		(Δ8.7)	[38,614]		[16.7]	
日本	5,742	5.1	(Δ9.0)	11,623	8.3	(10.8)	17,366	6.9	(3.3)	5,912	7,046	5.8	(22.7)	12,049	8.6	(3.7)	17,950	19,096	7.3	(10.0)
米州(ODC)	7,570	7.5	(260.9)	7,158	6.0	(118.2)	14,729	6.7	(173.9)	6,464	15,120	14.5	(99.7)	5,994	5.2	(Δ16.3)	12,672	21,114	9.7	(43.4)
欧州(NF)	1,273	2.5	(Δ26.2)	859	1.6	(Δ12.2)	2,133	2.0	(Δ21.1)	1,062	603	1.1	(Δ52.6)	1,459	2.6	(69.9)	2,994	2,062	1.9	(Δ3.3)
アジア	42	1.0	(17.2)	121	1.7	(1253.8)	164	1.5	(326.6)	Δ22	17	0.3	(Δ59.2)	318	3.7	(161.5)	335	336	2.3	(104.6)
持分法適用会社投資損益	Δ264		(-)	Δ365		(-)	Δ629		(-)	33	Δ107		(+)	42		(+)	41	Δ64		(+)

<欧米現地通貨>

(千ドル、千ユーロ、%)

	2022年度						2023年度													
	上期		下期		通期		期初予想	上期		下期		期初予想	通期							
	利益率	増減率	利益率	増減率	利益率	増減率		利益率	増減率	利益率	増減率		利益率	増減率						
売上	\$805,218		(35.2)	\$854,209		(28.4)	\$1,659,428		(31.6)	\$747,000	\$761,910		(Δ5.4)	\$799,089		(Δ6.5)	\$1,573,000	\$1,561,000		(Δ5.9)
米州(ODC)	€381,696		(19.1)	€379,618		(12.3)	€761,314		(15.6)	€378,000	€368,048		(Δ3.6)	€357,951		(Δ5.7)	€775,000	€726,000		(Δ4.6)
欧州(NF)	\$94,114	11.7	(217.9)	\$125,823	14.7	(171.7)	\$219,938	13.3	(189.7)	\$71,500	\$120,674	15.8	(28.2)	\$93,615	11.7	(Δ25.6)	\$140,000	\$214,290	13.7	(Δ2.6)
米州(ODC)	€15,385	4.0	(Δ12.3)	€15,429	4.1	(22.0)	€30,815	4.0	(2.1)	€13,000	€8,476	2.3	(Δ44.9)	€16,523	4.6	(7.1)	€35,000	€25,000	3.4	(Δ18.9)
欧州(NF)																				

- 2023年度の [] 内は、前年為替換算レートを適用した数値を示す。
- 数値は切り捨て。()内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用。
- 三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しない。

為替レート	2022年度		2023年度	
	上期	通期	上期	通期(予想)
USドル	124.52	132.08	136.54	140.00
ユーロ	135.16	138.52	147.93	152.00

02 製品別受注高・売上高（国内グループ）

(百万円・%)

	2022年度（実績）										2023年度									
	上 期			下 期			通 期				上 期（実績）			下 期（予想）			通 期（予想）			
	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
軽量シャッター	(3.8) 12,879	(3.8) 12,599	11.2	(2.4) 12,733	(3.5) 13,076	9.3	(3.1) 25,613	(3.7) 25,675	10.2	(4.7) 13,480	(3.1) 12,994	10.7	(5.6) 13,442	(2.7) 13,423	9.6	(5.1) 26,923	(2.9) 26,417	10.1		
重量シャッター	(14.9) 17,022	(13.2) 15,757	14.0	(1.8) 16,555	(20.7) 18,629	13.3	(8.0) 33,577	(17.2) 34,386	13.6	(5.2) 17,906	(0.9) 15,893	13.1	(3.0) 17,045	(△12.7) 16,257	11.6	(4.1) 34,951	(△6.5) 32,151	12.3		
O S D	(3.6) 3,082	(0.9) 2,621	2.3	(11.2) 3,017	(20.2) 3,428	2.4	(7.2) 6,099	(11.0) 6,049	2.4	(4.1) 3,209	(4.0) 2,726	2.2	(3.1) 3,110	(△8.0) 3,153	2.3	(3.6) 6,320	(△2.8) 5,880	2.3		
シャッター・防水関連商品	(△3.7) 7,890	(△0.8) 7,034	6.3	(△3.3) 8,290	(△10.4) 8,345	5.9	(△3.5) 16,180	(△6.3) 15,380	6.1	(4.0) 8,203	(3.6) 7,290	6.0	(5.9) 8,781	(4.6) 8,725	6.2	(5.0) 16,984	(4.1) 16,015	6.1		
ビル・マンションドア	(11.0) 30,366	(9.5) 25,624	22.8	(6.7) 33,479	(11.6) 34,731	24.7	(8.7) 63,846	(10.7) 60,356	23.9	(12.0) 34,001	(11.8) 28,636	23.6	(4.6) 35,032	(3.1) 35,799	25.6	(8.1) 69,034	(6.8) 64,435	24.7		
住宅ドア	(12.6) 1,822	(14.1) 1,794	1.6	(11.6) 1,969	(10.3) 1,965	1.4	(12.1) 3,791	(12.1) 3,760	1.5	(7.2) 1,952	(8.8) 1,952	1.6	(9.0) 2,147	(5.2) 2,067	1.5	(8.1) 4,099	(6.9) 4,019	1.5		
窓製品	(△2.0) 4,403	(△1.3) 4,355	3.9	(1.1) 4,517	(△0.4) 4,523	3.2	(△0.5) 8,921	(△0.8) 8,879	3.5	(1.0) 4,446	(1.4) 4,415	3.6	(2.4) 4,626	(0.3) 4,534	3.2	(1.7) 9,073	(0.8) 8,949	3.4		
エクステリア製品	(11.5) 1,947	(6.2) 1,835	1.6	(△5.5) 1,688	(△5.7) 1,791	1.3	(2.9) 3,636	(△0.0) 3,626	1.4	(0.3) 1,954	(2.5) 1,880	1.5	(2.8) 1,735	(△3.9) 1,720	1.2	(1.5) 3,689	(△0.7) 3,601	1.4		
間仕切製品	(△0.3) 7,430	(△9.9) 5,461	4.9	(13.1) 7,826	(8.7) 9,439	6.7	(6.2) 15,257	(1.1) 14,900	5.9	(20.6) 8,958	(15.2) 6,292	5.2	(18.2) 9,248	(△2.0) 9,251	6.6	(19.3) 18,206	(4.3) 15,543	6.0		
ステンレス製品	(2.7) 7,047	(8.4) 6,284	5.6	(19.3) 9,249	(12.3) 8,744	6.2	(11.5) 16,296	(10.6) 15,029	5.9	(60.0) 11,277	(27.3) 8,002	6.6	(1.3) 9,370	(△13.3) 7,581	5.4	(26.7) 20,648	(3.7) 15,583	6.0		
フロント製品	(6.2) 7,169	(3.7) 6,344	5.6	(1.2) 6,951	(4.2) 7,505	5.3	(3.7) 14,120	(4.0) 13,849	5.5	(4.9) 7,521	(1.9) 6,463	5.3	(14.1) 7,929	(7.7) 8,084	5.8	(9.4) 15,450	(5.0) 14,548	5.6		
自動ドアエンジン	(3.3) 1,176	(6.5) 1,117	1.0	(△5.4) 1,168	(△3.7) 1,190	0.8	(△1.3) 2,345	(1.0) 2,307	0.9	(△1.1) 1,163	(0.4) 1,121	0.9	(10.8) 1,295	(△1.0) 1,178	0.8	(4.8) 2,459	(△0.3) 2,300	0.9		
メンテ・サービス	(8.4) 23,354	(4.8) 20,555	18.3	(8.6) 23,279	(9.2) 25,895	18.4	(8.5) 46,634	(7.2) 46,451	18.4	(4.9) 24,498	(8.9) 22,377	18.4	(8.4) 25,243	(4.1) 26,953	19.3	(6.7) 49,742	(6.2) 49,330	18.9		
その他	(△9.3) 996	(△25.7) 986	0.9	(35.3) 1,412	(△9.1) 1,241	0.9	(12.5) 2,408	(△17.2) 2,227	0.9	(52.6) 1,519	(36.1) 1,341	1.1	(△26.7) 1,035	(△27.4) 900	0.6	(6.1) 2,555	(0.7) 2,242	0.9		
合計	(6.9) 126,590	(5.2) 112,371	100.0	(6.0) 132,140	(8.5) 140,506	100.0	(6.4) 258,730	(7.0) 252,877	100.0	(10.7) 140,095	(8.0) 121,387	100.0	(6.0) 140,044	(△0.6) 139,632	100.0	(8.3) 280,140	(3.2) 261,020	100.0		

	22年9月末手持残高	23年3月末手持残高	3月末手持残高 前年同期増減額	23年9月末手持残高（実績）	24年3月末手持残高（予想）	3月末手持残高 前年同期増減額
手持残高	117,404	109,200	6,639	127,750	128,320	19,120

1. ()内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

03 製品別売上高 (欧米)

《 ODC Group 業績 》

(千US\$・%)

		2022年度						2023年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	
製品別売上高	車両アクセス	(44.5)		(33.8)		(38.9)		(△8.9)		(△9.4)		(△9.2)	
		605,876	75.2	620,804	72.7	1,226,681	73.9	551,749	72.4	562,351	70.4	1,114,100	71.4
	エレクエロニック	(11.1)		(17.3)		(14.3)		(△1.5)		(△3.3)		(△2.5)	
	アクセスコントロール	148,549	18.4	169,187	19.8	317,736	19.1	146,262	19.2	163,538	20.5	309,800	19.8
	歩行者アクセス	(18.8)		(12.5)		(15.2)		(25.8)		(14.0)		(19.2)	
		50,792	6.3	64,217	7.5	115,010	6.9	63,899	8.4	73,201	9.2	137,100	8.8
売上高		(35.2)		(28.4)		(31.6)		(△5.4)		(△6.5)		(△5.9)	
		805,218	100.0	854,209	100.0	1,659,428	100.0	761,910	100.0	799,090	100.0	1,561,000	100.0

1. ()内は前年増減率を示す。

2. 車両アクセスは旧ドア、エレクエロニックアクセスコントロールは旧開閉機、歩行者アクセスは旧自動ドアを示す。

《 NF Group 業績 》

(千€・%)

		2022年度						2023年度					
		上期		下期		通期		上期(実績)		下期(予想)		通期(予想)	
		売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	売上比	
製品別売上高	ヒンジドア	(9.6)		(5.9)		(7.7)		(△0.7)		(△1.8)		(△1.2)	
		103,248	27.0	104,793	27.6	208,042	27.3	102,555	27.9	102,945	28.8	205,500	28.3
	ガレージドア	(3.5)		(△3.9)		(△0.1)		(△7.5)		(△6.9)		(△7.2)	
	産業用ドア	96,051	25.2	85,882	22.6	181,934	23.9	88,807	24.1	79,993	22.3	168,800	23.3
	産業用ドア	(36.5)		(26.3)		(31.1)		(△3.1)		(△7.4)		(△5.3)	
		182,395	47.8	188,942	49.8	371,338	48.8	176,687	48.0	175,013	48.9	351,700	48.4
売上高		(19.1)		(12.3)		(15.6)		(△3.6)		(△5.7)		(△4.6)	
		381,696	100.0	379,618	100.0	761,314	100.0	368,048	100.0	357,952	100.0	726,000	100.0

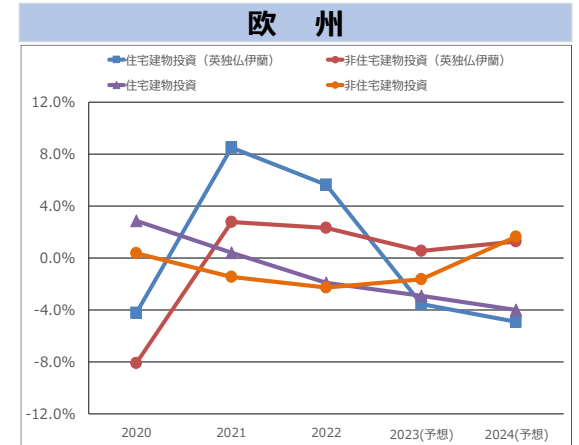
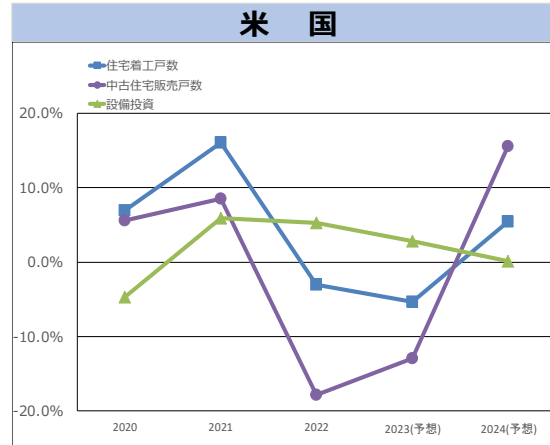
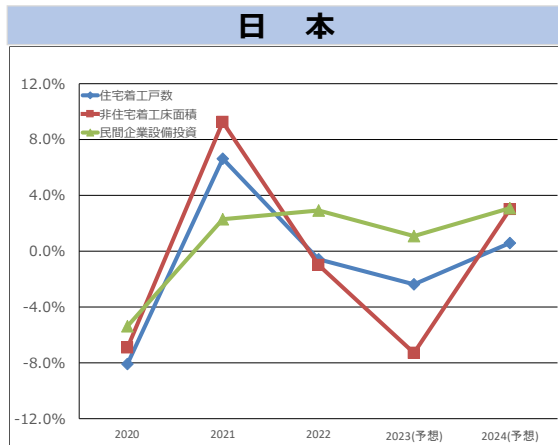
1. ()内は前年増減率を示す。

■ 建設環境

			2020		2021		2022		2023		2024	
									予想	予想	予想	予想
日本	住宅着工戸数	千戸	812	-8.1%	866	6.6%	861	-0.6%	840	-2.4%	845	0.6%
	非住宅着工床面積	千㎡	40,030	-6.9%	43,738	9.3%	43,296	-1.0%	40,152	-7.3%	41,343	3.0%
	民間企業設備投資	10億円	85,699	-5.4%	87,673	2.3%	90,215	2.9%	91,208	1.1%	94,035	3.1%
米国	住宅着工戸数	千戸	1,380	6.9%	1,601	16.0%	1,553	-3.0%	1,470	-5.3%	1,550	5.4%
	中古住宅販売戸数	千戸	5,640	5.6%	6,120	8.5%	5,030	-17.8%	4,380	-12.9%	5,060	15.5%
	設備投資	10億ドル	2,811	-4.7%	2,976	5.9%	3,132	5.2%	3,219	2.8%	3,223	0.1%
欧州	住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-0	626,702	-4.3%	679,931	8.5%	718,369	5.7%	692,715	-3.6%	658,477	-4.9%
	非住宅建物投資（英独仏伊蘭）	百万1-0	349,230	-8.1%	358,954	2.8%	367,271	2.3%	369,167	0.5%	373,902	1.3%
ドイツ	住宅建物投資	百万1-0	279,798	2.9%	280,960	0.4%	275,546	-1.9%	267,482	-2.9%	256,702	-4.0%
	非住宅建物投資	百万1-0	119,878	0.4%	118,132	-1.5%	115,443	-2.3%	113,544	-1.6%	115,405	1.6%

※出典：（日）国土交通省2023.09、内閣府2023.09、建設経済研究所2023.10（米）商務省2023.09、National Association of Realtors2023.10、（欧）Euroconstrct2023.06
 ※日本は年度ベース（4-3月）、米欧は暦年ベース（1-12月） 日米の2022設備投資予想はニッセイ基礎研究所2023.09

■ 建設環境の推移（対前年度比）



05 主要経営指標

(百万円、%)

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 予想
売上高 (百万円)	365,615	353,922	385,673	409,990	440,161	427,062	468,956	588,159	600,000
営業利益 (百万円)	26,870	26,440	28,322	31,593	34,218	33,077	35,487	56,307	60,000
親会社株主に帰属する純利益 (百万円)	14,627	17,070	18,280	20,910	21,647	21,252	22,842	33,084	40,000
売上高営業利益率 (%)	7.3%	7.5%	7.3%	7.7%	7.8%	7.7%	7.6%	9.6%	10.0%
ROE：純利益/純資産 (期首・期末平均) (%)	11.4%	12.7%	12.7%	13.5%	13.3%	12.4%	12.0%	15.0%	15.5%
自己資本比率 (期末) (%)	41.7%	43.0%	45.2%	47.4%	46.3%	47.9%	52.2%	54.4%	57.7%
期末純資産 (百万円)	130,334	139,906	151,121	161,604	165,634	181,387	203,311	242,350	270,000
期末総資産 (百万円)	310,269	323,393	331,686	338,432	354,023	375,160	386,237	442,274	465,000
期末有利子負債 (百万円)	70,798	74,739	65,945	61,217	63,730	66,194	47,707	49,253	47,500
DELシオ：有利子負債/純資産 (倍)	0.54	0.53	0.44	0.38	0.38	0.36	0.23	0.20	0.18
SVA(Sanwa Value Added) (百万円)	8,290	8,057	9,026	12,693	13,974	13,609	14,784	26,906	28,000
ROIC:NOPAT/投下資本 (%)	12.2	12.2	12.8	15.0	15.4	15.5	15.9	20.9	19.5
EPS：1株純利益 (円)	63.1	74.6	80.9	92.9	97.1	96.2	103.4	149.7	180.9
PBR (株価純資産倍率) (倍)	1.48	1.72	2.06	1.85	1.14	1.78	1.36	1.30	—
発行済株式数(期中平均) (千株)	231,923	228,782	225,761	224,979	222,852	220,881	220,922	220,993	221,072

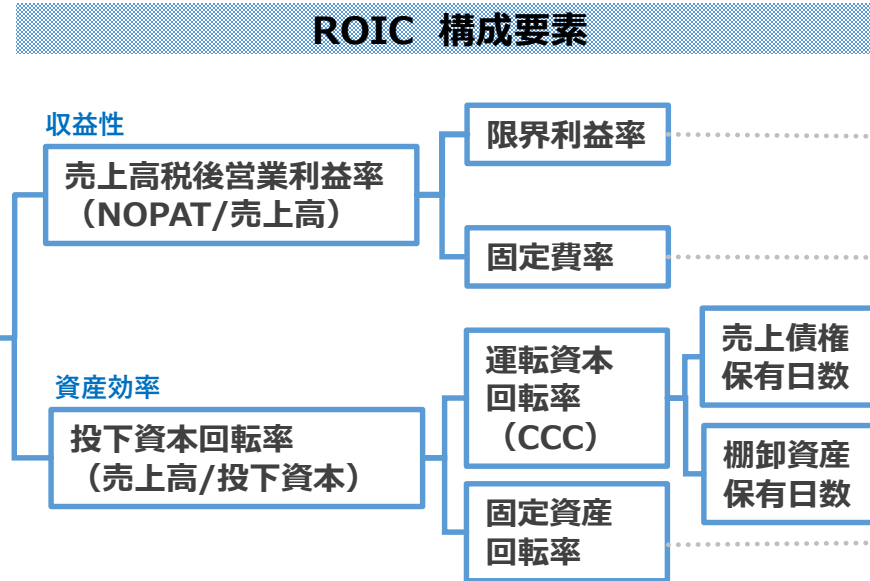
(注) 1. SVAは当社独自方式のEVAの数値。

2. SVA、ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定

- ・SVAは、当社独自の経済的付加価値指標として2001年より導入
- ・ROICは、下記改善アクション例を各拠点で展開し、社内に資本コスト経営の浸透を図っている

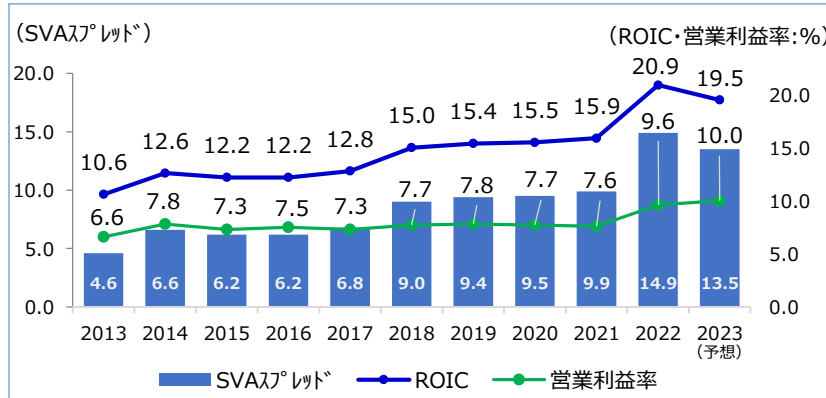
ROICの改善 (NOPAT/投下資本)

WACC : 6%
株主資本コスト : 8%を目処



改善アクション例

- ・高収益商品の拡販
- ・取付工事費、物流費の削減施策
- ・材料費上昇分の売価への適切な転嫁
- ・生産効率の改善
- ・販売管理費の各種CR施策
- ・売掛金の早期回収
- ・前受金の積極的獲得
- ・買入金管理（支払サイト）の適切化
- ・在庫管理の適切化（圧縮）など
- ・遊休資産の売却
- ・政策保有株式の見直し



$SVA = NOPAT - 投下資本 \times WACC$
 $ROIC = NOPAT / 投下資本 \times 100$
 ※ SVA、ROICで用いる投下資本は、現金および現金同等物、投資有価証券を除いて算定
 $SVAスプレッド = ROIC - WACC (6\%)$

07 設備投資額と減価償却費

《連結の設備投資額と減価償却費》

(百万円)

	2021年度		2022年度		2023年度	
	上期	通期	上期	通期	上期 (実績)	通期 (予想)
設備投資額	3,789	9,281	4,140	10,041	6,973	15,100
日本	1,245	3,397	1,601	3,608	2,593	4,529
為替レート ()内は千ドル表示	108.45 (\$13,037)	110.37 (\$23,098)	124.52 (\$7,842)	132.08 (\$20,396)	136.54 (\$15,540)	140.00 (\$39,298)
米州(ODC)	1,413	2,549	976	2,693	2,121	5,501
為替レート ()内は千ユーロ表示	130.46 (€7,681)	130.34 (€21,652)	135.16 (€9,603)	138.52 (€24,429)	147.93 (€14,219)	152.00 (€31,870)
欧州(Novoferm)	1,002	2,822	1,298	3,383	2,103	4,844
アジア	128	512	264	355	154	225
減価償却費	6,147	12,952	7,000	14,787	7,710	16,700
日本	1,504	3,190	1,576	3,324	1,565	3,408
	(\$17,390)	(\$36,384)	(\$18,277)	(\$37,100)	(\$18,720)	(\$40,000)
米州(ODC)	1,886	4,015	2,275	4,900	2,556	5,600
	(€13,214)	(€25,674)	(€12,612)	(€26,317)	(€14,254)	(€30,938)
欧州(Novoferm)	1,724	3,346	1,704	3,645	2,108	4,702
アジア	41	113	93	149	190	352
のれん償却額	991	2,285	1,350	2,766	1,290	2,637

キッズデザイン賞
受賞

2023年4月
業界トップクラスの高遮音扉
「防音ガード」を発売



2023年4月
銅製軽量ドア
「窓付特定防火設備タイプ」を発売

防火性能・操作性・
意匠性を確保！



2023年5月
耐風形軽量シャッター
「耐風ガードLS」を発売

耐風圧性能
800Paを実現！



2023年9月
高速シートシャッター
「断熱クイックセーバーTR」を発売

業界初の
断熱×高速！

Re-carbo × Quick Saver



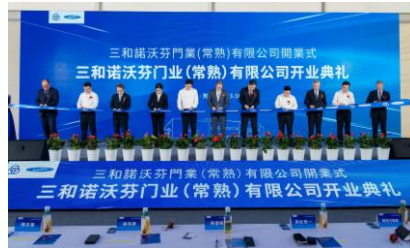
2024年3月

2023年4月

2023年
米国ODCの開閉機を扱うGENIE
が創立100周年



2023年6月
三和NF常熟の開業式を開催



2023年
各地にて太陽光発電設備を導入
(イギリス、イタリア、スペイン、中国、日本)



NF Schievano工場
(イタリア)

三和シャッター 九州工場

2023年8月
Women's Choice Award®を
12年連続で受賞！



三和グループのサステナビリティへの取り組みや情報開示の姿勢が社外から評価され、国内外のESGインデックスの組み入れや様々な賞を受けるなどの評価を受けています。

ESGインデックスへの選定

3年連続

FTSE4Good Index Series



FTSE4Good

3年連続

FTSE Blossom Japan Index

FTSE Blossom
Japan

2年連続

FTSE Blossom Japan
Sector Relative IndexFTSE Blossom
Japan Sector
Relative Index

S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数



主な受賞・評価

CDP2022気候変動
「B」評価第4回日経SDGs経営調査
★3.5大和インベスター・リレーションズ
2022年インターネットIR表彰「優良賞」
サステナビリティ部門「優秀賞」日興アイ・アール
2022年度全上場企業ホームページ
充実度ランキング
総合「最優秀企業」Institutional Investor誌
The 2023 All-Japan
Executive Team
Rankings

建設部門 2位
Best Company Board 2位
Best ESG 3位
Best IR Professional,
Program, Team 各1位